

# 第6学年O組 英語科学習指導案

令和6年〇月〇日 〇曜日 第〇時 (〇〇室)

指導者 〇 〇 〇 〇

## 1 単元 Unit 3 My weekend

### 2 単元目標

- (1) 世界の人の週末の過ごし方を知り、自分が週末にしたことを伝える語句や表現を身に付けるとともに、活字体の大文字・小文字を理解することができる。
- (2) 世界の人の週末の過ごし方を知り、自分が週末にしたことを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして伝え合うことができる。
- (3) 他者に配慮しながら、主体的に世界の人の週末の過ごし方を知り、自分が週末にしたことを伝ええるとともに、英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。

### 3 学習の計画 (8時間完了)

- |     |          |   |
|-----|----------|---|
| 第1次 | 第1時      | 週末の過ごし方について、およその内容を聞き取る。                                  |
|     | 第2時      | 週末の過ごし方について、聞き取った内容を発表するとともに、自分の思い出を紹介するために必要な語句や表現を理解する。 |
| 第2次 | 第3時 (本時) | 週末にしたことについて、相手に伝える表現を身に付ける。                               |
|     | 第4時      | 週末にしたことの感想を尋ねたり応答したりする表現を身に付ける。                           |
| 第3次 | 第5時      | 週末にしたことを紹介する文を作り、友達と伝え合う練習をする。                            |
|     | 第6時      | 週末にしたことを友達と伝え合う。  |
| 第4次 | 第7時      | 世界の人々が休みの日にしていることについて考える。                                 |
|     | 第8時      | 世界の人の休みの過ごし方を知り、世界についての理解を深める。                            |

### 4 本時の学習指導

- (1) 目標
  - 週末にしたことについて、相手に伝える表現を身に付ける。
- (2) 準備・資料
  - 教師……指導者用デジタル教科書、大型テレビ、振り返りシート
- (3) 関連
  - 4年 外国語活動 Unit 9 This is my day. ぼく・わたしの一日 (日課を伝える。)
  - 5年 英語 Unit 7 Welcome to Japan! (日本の魅力を紹介する。)
- (4) 学習過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
導入	1 挨拶をする。 ・ Good morning. ・ How are you? ・ I'm fine. / I'm sleepy. / I'm hungry.	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 元気よく挨拶をして、授業に対する意欲を高めるようにする。</li> <li>○ 全体に挨拶をした後で、個別に数名の児童に挨拶をする。</li> <li>○ 児童と一緒に歌う。</li> <li>○ チャンツを流し、一緒に言う。</li> <li>○ MPD(P. 22~23)を参照させ、主な動作などを確認させる。</li> <li>○ 指導者と児童のやりとりで見通しをもたせてから児童同士のやりとりにつなげる。</li> </ul>
	2 ウォームアップをする。 (1) Let's Chant "It was great!" (2) Small Talk "How was your breakfast?"		
	3 本時の学習課題をつかむ。 週末にしたことを伝え合おう。	8	
言語材料の	4 語句を確認する。 ○ 「したこと」(過去形)の語句を改めて確認する。(MPD P. 23)	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 確認した語句は、本時の活動で用いるとよいことを伝える。</li> <li>○ 難しい語句は繰り返し触れさせる。</li> <li>○ 複数回聞かせ、徐々に理解できるようにさせる。</li> <li>○ 何度も音声で聞かせ、語句や表現に慣れ</li> </ul>
	5 会話の映像を見て、内容をつかむ。 (P. 28 Let's Watch) 6 登場人物の週末についての会話を聞き		

理解	取る。(P. 28 Let's Listen 1) (1) 英文を聞き、登場人物とその行動に関わりのある絵を線で結ぶ。 (2) 答え合わせをする。	20	親しませる。 ○ 過去形の表現を確認する。
言語材料の追究	7 週末にしたことについて、友達と尋ね合う。(Let's Try 1) (1) モデル会話を聞く。 A: I went to Koshien Stadium. I enjoyed watching a baseball game. B: Sounds good! (2) 自分が週末にしたことについて文を考え、練習する。 ・ I ate curry and rice. ・ I enjoyed watching TV. ・ I played soccer. (3) 友達と伝え合う。	30	○ モデル会話を聞いた後、どんな内容のやりとりをしていたか確認する。 ○ 相づちの表現を確認して練習させる。 ○ ate、enjoyed、played などの、「したこと」の英単語を使った例文を提示して選択させてもよい。 ○ できるだけ多くの友達と会話をさせる。 評 自分が週末にしたことを過去形の英単語を使って伝えている。(会話)
	8 やりとりで用いた表現を書き写す。(P. 28 Let's Read and Write) ・ I enjoyed <u>watching a rugby game</u> . ・ I ate <u>fried chicken</u> .	35	○ 下線部を自分が週末にしたことと、食べた物に変えて書き写させる。(P. 28) ○ 音声での練習を十分にさせてから、書かせる。 ○ MPD (P. 23)を参照させる。
文字練習・まとめ	9 音と文字のつながりを知る。(P. 34 Sounds and Letters R、r) (1) 文字の音を聞く。 (2) rice と始まりの音が同じ絵に○を付ける。 (3) アルファベットを書く練習をする。	40	○ 声に出して読みながら、同じ音を認識させる。 ○ 音と文字を一致させるために、アルファベットの名前を発音しながら書かせる。
	10 本時の学習を振り返る。 (1) 振り返りシートに振り返りを記入する。 (2) 挨拶をする。 ・ That's all for today. See you.	45	○ 学習して分かったことや自己評価を記入させる。 ○ 活動のよかった点を伝え、次時に向けての意欲付けを図る。

(4) 本時の評価規準

- 自分がしたことや食べた物などを伝えて、週末の出来事を相手に伝える表現を身に付けている。(会話)

## 5 備 考

(1) 学級の実態

- 児童は英語の学習に対して意欲的で、チャンツやゲームなどに楽しんで取り組む様子が見られる。しかし、中にはチャンツやゲーム、パターン練習には自信をもって取り組めても、自分のこととして英語を話すことは苦手で、自信をもって話せない児童もいる。

(2) 指導の力点

- 本時で学習する表現を身に付けさせるために、まずは音声を繰り返して十分に聞かせ、そこから活動で用いる表現に気付けるようにさせる。また、活動の最初にモデルとなる会話を提示することで、見通しと自信をもって活動に入れるようにさせる。

## 6 指導と評価